

第2次配布先は次の通り。

岩手県

ふれあい・あゆっこ、横田保育園、長部保育所、矢作保育所、高田保育所、小友保育所、下矢作保育園、米崎保育園、広田保育園（以上陸前高田市）

宮城県

中央工業団地仮設住宅、公共ゾーン仮設住宅第1～3集会所、宮前仮設住宅、館南仮設住宅、旧館仮設住宅（以上亘理町）

福島県

船引児童館、たんぽば託児所、チャイルドルームひまわり、古道・岩井沢小学校、瀬川小学校、常葉児童生活センター、船引小学校（以上田村市）、ふくしま南幼稚園、清水幼稚園、東浜保育所、佐倉幼稚園、福島保育所、あづま保育園、福島わかば保育園、ほうらい幼稚園、飯坂保育所、ほくしん保育園、おおとり幼稚園、大久保小学校、福島敬香保育園、聖心三育保育園、さくらんぼ保育園、御山保育所、さくらんぼ森合保育園、福島ゆかり保育園、春日保育所、鳥川保育園、さくらみなみ保育園、西部三育保育園、三育保育園、庭塚小学校、さゆりこども園、福島第三小学校、下川崎小学校、ふくしま東幼稚園、佐倉小学校、水保小学校、庭塚幼稚園、平野保育所、福島東保育園、福島第二小学校（以上福島市）、富岡町小中学校事務局（郡山市）

東京都

日本国際児童図書評議会「あしたの本プロジェクト」

東日本大震災で被災した子どもたちに本を贈る「いっしょだよ」
キヤンペーン（財団法
人大阪国際児童文学
館、大阪府書店商業組



合、毎日新聞社、毎日新聞東京・大阪・西部社会事業団主催）は5日、第2次配布分の計3284冊を宮城県など4都県59カ所に発送された。引き続き配布先の募集と寄付を受け付けている。問い合わせ先は事務局（06-6744-0581）。

【反橋希実】

絵本や児童書提供呼びかけ
被災地の子どもたちに絵本を贈る「HUG & READ」もつとハグしてあげよう。もぐと読んであげよう」プロジェクトが、絵本や児童書の提供を広く呼びかけている。作家の落合恵子さんが主宰する子どもの本

3284冊 4都県59カ所に

新聞 希望

東日本大震災希望新聞取材班
〒100-8051（住所不要）
毎日新聞生活報道部
ファックス03・3212・5177
メールkibou@mainichi.co.jp

被災した皆さんに役立つ情報や応援メッセージをお待ちしています。投稿は、氏名、住所、年齢、職業、電話番号（あればメールアドレスも）を明記してください。

専門店・クレヨンハウスと、子どもの文化普及協会が震災後に活動を始めた。これまでに1570の個人や団体から約8万冊が寄せられ、NGO「セーブザ・チルドレン・ジャパン」の協力で、被災地の小学校や保育所、児童館など341カ所に届けた（9月末現在）。寄贈本が減ったため、改めて協力を呼びかけている。

状態の良い児童書や絵本を募集。寄贈者の名前がウェブサイト（<http://hug-read.blogspot.com>）に掲載される。送り先は〒359-0012埼玉県所沢市坂の下296堤美装所。下296堤美装所の営業所窓口「HUG & READプロジェクト」。04-2044-1230。送料は送り主負担で。【木村葉子】